

中国マルクス主義図書館->周恩来

現在の文字改革の課題（1958年1月10日）

一

現在の文字改革の課題は、①漢字を簡素化し、②北京語を普及させ、③中国語拼音（ピンイン）計画を策定、実施することです。

①第一の課題は、中国語の文字を単純化することです。

《漢字簡化計画》は、1956年1月に国務院によって発表されました。

この計画は3つの部分で構成されています。

a 1番目は230個の簡体字を含む《漢字簡化第一表》であり、計画公布時より適用されます。

b 2番目は《漢字簡化第二表》であり、1956年6月以降に試行される252文字が含まれています。

c 3番目は《漢字偏旁簡化表》であり、54個の簡体字の部首が含まれています。

以上合計で、新聞や雑誌で使用されている文字、355個が網羅されています。

計画案が発表されてからの二年間、簡体字は新聞、定期刊行物、教科書、一般書で広く使用され、大衆に歓迎されました。

特に、中国語が初めての子供や大人には、本当に素晴らしい、との評価を得ています。

《河南一位老師向小学生介紹簡字，說“豐收”的“豐”字今後可以簡写成三橫一豎的“豊”字，孩子們高興得鼓掌歡呼。》

河南省の教師が小学生に、「豊収」の「豊」という文字は、今後、簡体字では、横三本に縦一本の簡体字「丰」になる、と説明したところ、子どもたちは手を叩いて喜んだそうです。

《天津一個工人說，“盡、邊、辦”這三字学了半年了，總記不住，這回簡化成“尽、边、办”，一下就記住了。》

また、天津のある労働者は、「盡」、「邊」、「辦」の文字を憶えるだけで半年掛かったが、これからは「尽」、「边」、「办」となるので、一度に憶えられる、と言っています。

《李鳳蓮同志有個弟弟，在家鄉種地，写信給李鳳蓮同志訴苦，說農民普遍感到漢字難学。農民常用的一些字，象“農民”的“農”，“穀子”的“穀”，“麵粉”的“麵”，“麥子”的“麥”，還有“雜糧”這兩個字，這一類字都不好写。》

李鳳蓮同志には、農業を営む弟がおり、弟が彼に、「農民は一般に漢字を学ぶのが難しい。」、と訴えて来る、と書いてきました。「農民」の「農」、「穀子」の「穀」、「麵粉」の「麵」、「麥子」の「麥」など、農民がよく使用する雑穀類の文字が書きにくい、と言うのでした。

(簡体字では、それぞれ「农」「谷」「麵」「麦」)

《李鳳蓮同志給他弟弟寄了一本簡化漢字的書去，他弟弟高興極了，回信說“這些新字好學得多”，還埋怨他姐姐為什麼不早些給他寄去。簡體字是要比繁體字好學好寫，因此包括工人、農民、小學生和教師在內的廣大群眾熱烈歡迎簡字，這是很自然的事。》

李鳳蓮同志が、弟に簡體字の本を送ったところ、弟はとても喜び、返事に、「新しい文字を覚えるほうがずっと簡単だね。」と書いてきたそうです。簡體字は、従来 of 文字よりも学習および記述が容易です。労働者、農民、小学生、および教師を含む大勢の人々が簡體字を歓迎するのは、極めて自然です。

(以下、続く)

②第二の課題は、北京語を普及させることです。

中国の漢族の言語にはまだ大きな方言の違いがあります。それらの多くは音声の問題です。

異なる地域の人々は、異なる方言を話すとお互いを理解できないことがよくあります。

同じ省、例えば福建省南部と福建省北部、江蘇省南部と江蘇省北部でさえ、会話することは困難です。

このような方言の違いは、国民の政治的、経済的、文化的生活に悪影響を及ぼしています。

北部の幹部は南に転勤する必要があり、南部の大学生は時には北部に配属する必要があり、

沿岸都市の労働者は内陸部の産業、建設を支援する必要があります。共通言語がない場合、

建設作業などでは、特に困難に直面します。

このようなことが、多くの場合で生じます。重要な報告、作業手順も、方言が通じないこと

で、話者間での相互理解を大きく妨げます。

放送と映画は私たちの重要なプロパガンダ手段ですが、北京語がまだ普及していないため、

その地域では、やむなくプロパガンダの有効性が制限されることとなります。

解放以来、共産党と人民政府の指導の下で、全国の人々は社会主義を構築するという共通の

目標のために戦ってきました。

したがって、北京の発音を標準発音として中国語を広めるために努力することは、漢民族にとって重要な政治的課題です。

(以下、続く)

③第三の課題は、中国語拼音（ピンイン）計画を策定、実施することです。

まず、この計画は、漢字の注音と北京語普及のために用いられるものであり、従来の拼音文字を置き換えるものではないことを明確にしておく必要があります。

中国語拼音（ピンイン）計画の最初の機能とは、漢字の発音です。漢字を学ぶのは難しいか？学習を支援するために、ピンインは必要か？この疑問にはいくつかの異なる意見があります。

「ピンインは簡単ではなく、外国語を学ぶのと同じだ。」という人もいます。この問題には、類例がなく、答はありません。漢字には注音符号があり、それがない場合と比較して、学習は、自然で簡単です。外国語については、何十年も漢字を勉強し、その後外国語を学びますが、当然、外国語は漢字より難しいです。

他国の文字を学ぶことは、自国の文字を学ぶことより難しいです。

ロシア語は学ぶのが難しいです。でも、ロシア人にとっては、英語、ドイツ語よりロシア語を習得しやすいです。

拼音文字の難易度は、外国語を学ぶ外国人の難易度とは別の問題であり、一緒に論じることはできません。

でも、漢字は書きづらく、覚えにくいことは認めるべきだと思います。

漢字に慣れていない素朴な子供たちを、長年勉強してきた大人と同じと、言わないで下さい。子供たちは、漢字がまだ多くの漢字を知らず、また、間違っ覚えていてます。現在、私たちは、一方で漢字の筆画を単純化し、他方で拼音（ピンイン）を追加しています。その目的は、漢字の読み書きする難しさを減らすことにあり、大衆がそれを習得するのは難しいことではありません。

拼音（ピンイン）を使用すると、漢字の教育効率を向上させることができます。

これは、過去の速成識字法でも、また現在、小学校で最初に注音字母を教える実験でも証明されています。

この中国語拼音（ピンイン）計画は、全国人民代表大会によって承認された後、小学校の「語文課本」と「北方話区での掃盲課本」を通じて、中国語の表音文字に適用できるようになり、小学校での識字教育、文盲撲滅工作が大幅に促進されることが期待されています。

（以下、続く）